

事業評価票（情報システム関係予算）

13	電子申告システム（主税局税制部）	運用開始	平成 17 年度							
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人地方税電子化協議会が運営・提供する地方税ポータルシステム（e L T A X）を利用した納税者からの電子申告を処理するシステムである。 平成23年1月から所得税申告データの連携機能（以下、国税連携機能）を追加した。 									
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 税制改正を想定したシステム改修経費を見込む必要がある。 									
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> オンサイトアウトソーシング（運用管理と機器提供を一括で調達）により委託し、当該システムの安定稼働を図る。 電子申告及び国税連携機能に係るシステム改修等により、システム効用の向上に取り組む。 <p>【効果】納税者サービスの向上と税務事務の効率化、システムの安定稼働 【平成28年度見積事項】業務運用、維持管理、オンサイトアウトソーシング、システム改修、端末賃借（保守を含む）、e L T A X利用料等</p>									
	28年度見積額	379 百万円	27年度予算額	437 百万円	26年度決算額	550 百万円				
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 運用管理と機器提供の一括調達の適否については、積算根拠の分析・検証を踏まえた検討を要する。 システム改修経費については、過去の実績を踏まえ積算されており、妥当である。 その他の経費についても、精査されており、妥当である。 					妥当	見直し	見送り		
						28年度所要額		379 百万円		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 					妥当	見直し			
						見送り		その他		
						28年度予算額		379 百万円		
14	都民の声課業務支援データベース（生活文化局広報広聴部）	運用開始	平成 28 年度							
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 都民から寄せられた意見等をデータベース化し、必要に応じて分類、検索、抽出等を行い、政策形成に資するため各局等へ伝達するとともに、月次や年次で報告書を作成し、都民に公表するため、再構築するシステムである。 									
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 現在のデータベースは使用開始から10年を超えており、データベースの運用について業務の効率化が求められている。 インターネット環境の変化とともに、スマートフォンなどからのメール送信が増大する傾向にあり、受付総数の増加につながっている。 									
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> データの取込、入力項目登録、担当局・部署への送信、検索・計算、月報など報告書作成支援といった機能を有するシステムを開発する。 これにより、業務の効率化が進み、今まで以上に、都民の声を的確にとりまとめ、都庁全体に迅速に伝達し、施策に反映していくことが可能となる。 <p>【平成28年度見積事項】 開発経費、保守委託経費、機器賃借経費</p>									
	28年度見積額	20 百万円	27年度予算額	- 百万円	26年度決算額	- 百万円				
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> システムの再構築については、近年受付総数が増加しており、業務効率の向上を図る観点から、必要性が認められるとともに、経費についても作業内容に基づき積算されており、妥当である。 システムの保守及び機器賃借に係る経費については、内容を踏まえた積算の見直しを要する。 					妥当	見直し	見送り		
						28年度所要額		18 百万円		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 					妥当	見直し			
						見送り		その他		
						28年度予算額		18 百万円		